

定住自立圏構想

中心市宣言書



平成26年3月14日

酒 田 市

中心市宣言

酒田市は山形県の西北部に位置し、北に秀峰鳥海山、西に日本海を望み、東は出羽丘陵を背にし、南は広大な庄内平野の中央に達します。古くは北前船の往来により、日本海沿岸の交通の要として繁栄を遂げ、「西の堺、東の酒田」とまでいわれた歴史のある港町です。地方分権の進展により、平成17年11月1日に旧酒田市、八幡町、松山町、平田町の1市3町が合併し、新「酒田市」が誕生しました。現在は、酒田港に加え、庄内空港や日本海東北自動車道などの高速交通網の整備が進み、国内外との交流拠点としての大きなポテンシャルと、豊かな農水産物、海、山、川、平野、そして砂丘等の豊富な自然を有しています。

遊佐町、庄内町、三川町は、酒田市を包み込むような位置関係から、通勤・通学、買い物、通院など住民の生活に密着した日常的な生活行動は行政区域を越え、本市を中心として相互に深く関わり合う圏域を形成しています。これまでもごみ処理や救急・消防業務については、一部事務組合による業務の展開、また、各般の行政事務においても課題を共有し、多様な連携を図ってきました。

今日、日本は少子高齢化の急速な進行とともに本格的に人口減少社会へ突入し、産業や経済のグローバル化、情報化など、これまで築かれた社会構造の変化に直面しています。また、地方にあっては、地域経済の低迷による厳しい財政状況、住民ニーズの多様化・高度化、地方分権改革の推進など、地方圏の将来は、厳しさを増すことが予想され、地方自治体の自立を確立するための効率的・効果的なシステムの構築が求められています。

こうした中、今後も地域の活性化と発展を推進していくためには、圏域市町が持つ都市機能や地域資源を有効に活用しながら、相互に連携・協力し、圏域全体で生活に必要な機能を確保することが重要となっています。

このような状況をふまえ、酒田市は、遊佐町・庄内町・三川町との連携のもと、定住自立圏構想に基づく「庄内北部定住自立圏」の形成を目指し、中心市として多様な都市機能の充実に努めるとともに、将来にわたり圏域住民が安心して暮らせる魅力的な地域づくりに取り組んでいくことを、ここに宣言します。

平成26年3月14日

酒田市長 本間正巳

1. 酒田市における都市機能の集積状況及び利用状況

(1) 酒田市の主な都市機能の集積状況

| 分野 | 都市機能 | 主な施設 |
|------------------|---------------|--|
| 医療 | 公立病院 | 日本海総合病院、日本海総合病院酒田医療センター、酒田市立八幡病院 |
| | 民間病院 | 本間病院、山容病院、酒田東病院 |
| | 休日夜間診療所 | 酒田市休日診療所 |
| | 市内診療所 | 一般診療所 108、歯科診療所 48 |
| 福祉 | 保護施設 | 宿所提供施設 1 |
| | 老人福祉施設等 | 養護老人ホーム 1、特別養護老人ホーム 10、軽費老人ホーム 2、老人福祉センター 1、在宅介護支援センター 12、地域包括支援センター 10 |
| | 障害者支援施設 | 障害者支援施設 2 |
| | 身体障害者社会参加支援施設 | 身体障害者福祉センター 1 |
| | 児童福祉施設等 | 助産施設 1、保育所 33、へき地保育所 1、福祉型児童発達支援センター 1、児童館 2、認定こども園 4 |
| | その他の施設 | 介護老人保健施設 5 |
| 教育 | 大学 | 東北公益文科大学 |
| | 高等学校 | 県立高等学校 3、私立高等学校 3（うち通信制 1） |
| | 特別支援学校 | 県立酒田特別支援学校 |
| | 専修学校 | 酒田市立酒田看護専門学校、酒田調理専門学校 |
| 文化・スポーツ・レクリエーション | 文化ホール等 | 酒田市民会館希望ホール |
| | 図書館 | 酒田市立図書館（中央図書館、光丘文庫、ひらた図書センター、八幡分館、松山分館）、東北公益文科大学メディアセンター |
| | 博物館、資料館、美術館 | 土門拳記念館、酒田市美術館、酒田市立資料館、本間美術館、本間家旧本邸、庄内米歴史資料館、松山文化伝承館、阿部記念館 |
| | 体育施設 | 酒田市光ヶ丘野球場、光ヶ丘陸上競技場、光ヶ丘テニスコート、光ヶ丘プール、市体育館、国体記念体育館、飯森山多目的グラウンド、武道館、相撲場、松山スキー場、酒田市平田 B&G 海洋センターほか |
| | 公園その他の施設 | 日和山公園、飯森山公園ほか |

| 分野 | 都市機能 | 主な施設 |
|------|--|--|
| 産業 | 大規模商業施設 (1,000 m ² 以上)など | 酒田セントラルビル、酒田亀ヶ崎ショッピングセンター、 ロックショッピングタウン、ホームセンタームサシ酒田店 ほか 17 施設 |
| | 金融機関等 | 地方銀行支店 22、信用金庫支店 6、商工組合中央金庫支 店 1、労働金庫支店 1、農林水産金融機関店舗 10、郵便 局 44、ほか |
| 公共交通 | 鉄道 | JR 羽越本線 (酒田市内の駅数 5) |
| | 高速道路・主要国道 | 日本海東北自動車道 (庄内空港 IC、酒田 IC、酒田みなと IC)、国道 7 号、47 号、112 号、344 号、345 号 |
| | 一般乗合いバス・ タクシー路線(圏 域間) | 酒田市～三川町(経由) 2 路線 ①酒田駅前～イオン三川～押切～庄内総合支庁 (往復計 18 本) ②庄内空港～イオン三川(往復計 8 本) 酒田市～庄内町 酒田駅～余目駅(往復計 8 本) 酒田市～遊佐町 民間タクシーによる乗合タクシー (酒田発 5 便、遊佐発 7 便) |
| 行政機関 | 政府関係の機関 | 山形地方検察庁酒田支部、酒田区検察庁、山形地方法務局 酒田支局、仙台入国管理局酒田港出張所、酒田税務署、東 京税関酒田税関支署、酒田公共職業安定所、東北農政局酒 田地域センター、横浜植物防疫所新潟支所酒田出張所、東 北地方整備局酒田河川国道事務所、東北地方整備局酒田港 湾事務所、東北運輸局山形運輸支局酒田庁舎、東京航空局 庄内空港出張所、酒田海上保安部、仙台航空測候所庄内空 港出張所、鳥海南麓自然保護官事務所、山形地方裁判所酒 田支部、山形家庭裁判所酒田支部、酒田簡易裁判所、酒田 検察審査会、日本政策金融公庫酒田支店 |
| | 県の機関 | 庄内総合支庁(農業技術普及課産地研究室、酒田農業技術 普及課、水産振興課、道路計画課酒田分所、庄内空港事務 所)、農業総合研究センター養豚試験場、港湾事務所、企 業局酒田水道事務所、県立産業技術短期大学校庄内校、庄 内職業能力開発センター、酒田警察署 |

(2) 都市機能の利用状況

① 医療機能

ア 日本海総合病院の利用状況（平成 24 年度）

（日本海総合病院）

| 項目 | 住所別 | | | | | 合計 |
|----------|---------|--------|--------|-------|--------|---------|
| | 酒田市 | 遊佐町 | 庄内町 | 三川町 | その他 | |
| 入院患者数(人) | 134,114 | 17,866 | 18,384 | 2,650 | 26,659 | 199,673 |
| 比率(%) | 67.2 | 8.9 | 9.2 | 1.3 | 13.4 | 100.0 |
| 外来患者数(人) | 231,824 | 30,664 | 33,479 | 4,616 | 36,440 | 337,023 |
| 比率(%) | 68.8 | 9.1 | 9.9 | 1.4 | 10.8 | 100.0 |
| 合計患者数(人) | 365,938 | 48,530 | 51,863 | 7,266 | 63,099 | 536,696 |
| 比率(%) | 68.2 | 9.0 | 9.7 | 1.3 | 11.8 | 100.0 |

（日本海総合病院酒田医療センター）

| 項目 | 住所別 | | | | | 合計 |
|----------|--------|-------|-------|-----|-----|--------|
| | 酒田市 | 遊佐町 | 庄内町 | 三川町 | その他 | |
| 入院患者数(人) | 19,677 | 2,465 | 1,468 | 207 | 535 | 24,352 |
| 比率(%) | 80.8 | 10.1 | 6.0 | 0.9 | 2.2 | 100.0 |
| 外来患者数(人) | 477 | 63 | 31 | 3 | 14 | 588 |
| 比率(%) | 81.1 | 10.7 | 5.3 | 0.5 | 2.4 | 100.0 |
| 合計患者数(人) | 20,154 | 2,528 | 1,499 | 210 | 549 | 24,940 |
| 比率(%) | 80.8 | 10.1 | 6.0 | 0.9 | 2.2 | 100.0 |

イ 酒田市休日診療所・休日歯科診療の利用状況（平成 24 年度）

（酒田市休日診療所）

| 項目 | 住所別 | | | | | 合計 |
|-----------|-------|-----|-----|-----|-----|-------|
| | 酒田市 | 遊佐町 | 庄内町 | 三川町 | その他 | |
| 年間利用者数(人) | 4,268 | 491 | 337 | 13 | 325 | 5,434 |
| 比率(%) | 78.5 | 9.0 | 6.2 | 0.3 | 6.0 | 100.0 |

（休日歯科診療）

| 項目 | 住所別 | | 合計 |
|-------------|------|------|-------|
| | 酒田市 | その他 | |
| 開所期間利用者数(人) | 44 | 14 | 58 |
| 比率(%) | 75.9 | 24.1 | 100.0 |

注 休日歯科診療は、5月連休(3～5日)と年末年始(12/31～1/3)の7日間を歯科医師会に委託し当番制で実施

② 福祉機能

ア 酒田市子育て支援センターの利用状況（平成 24 年度）

| 名 称 | 利用者数（人） | 相談件数（件） |
|--------------|---------|---------|
| 酒田子育て支援センター | 7,881 | 702 |
| 八幡子育て支援センター | 2,007 | 82 |
| 平田子育て支援センター | 3,261 | 182 |
| 松山子育て支援センター | 1,774 | 51 |
| 西荒瀬子育て支援センター | 468 | 4 |
| 合 計 | 15,391 | 1,021 |

③ 教育機能

ア 酒田市立図書館の利用状況（平成 25 年 12 月 31 日現在）

| 項 目 | 住 所 別 | | | | | 合 計 |
|-----------|--------|-----|-----|-----|-----|--------|
| | 酒田市 | 遊佐町 | 庄内町 | 三川町 | その他 | |
| 有効登録者数(人) | 15,170 | 390 | 446 | 77 | 736 | 16,819 |
| 比率(%) | 90.2 | 2.3 | 2.6 | 0.5 | 4.4 | 100.0 |

イ 主な施設の利用状況（平成 24 年度）

| 施設名 | 利用件数(件) | 入館・利用者数(人) |
|------------------|---------|------------|
| 酒田市民会館(希望ホール) | — | 106,094 |
| 酒田市写真展示館(土門拳記念館) | — | 30,169 |
| 酒田市美術館 | — | 52,842 |
| 出羽遊心館 | 1,149 | 28,262 |
| 公益研修センター | 1,802 | 24,607 |
| 中央公民館 | 9,935 | 165,092 |
| 光ヶ丘プール | — | 184,578 |
| 国体記念体育館 | — | 74,679 |
| 光ヶ丘陸上競技場 | — | 63,682 |
| 武道館 | — | 59,065 |

④ 産業機能

ア 買い物における市町村間流動（平成 24 年）

| 市 町 別 | | 行 先 (%) | | | | | 合 計 |
|-------------|-----|---------|------|------|------|------|-------|
| | | 酒田市 | 遊佐町 | 庄内町 | 三川町 | その他 | |
| 居 住 地 | 酒田市 | 82.1 | 1.2 | 1.9 | 8.3 | 6.5 | 100.0 |
| | 遊佐町 | 39.8 | 51.8 | 0.0 | 4.8 | 3.6 | 100.0 |
| | 庄内町 | 16.3 | 0.0 | 53.2 | 15.2 | 15.3 | 100.0 |
| | 三川町 | 3.2 | - | 1.9 | 60.7 | 34.2 | 100.0 |

イ 酒田市の商圈と吸引力（平成 24 年）

| 項目 | 商品総合 | 外食 | レジャー・娯楽 |
|------------------------------|---------|----------------|---------|
| 第 1 次商圈 (吸引力 30%以上) | 酒田市、遊佐町 | 酒田市、遊佐町 庄内町 | 酒田市、遊佐町 |
| 第 2 次商圈 (吸引力 15%以上 30%未満) | 庄内町 | | 庄内町 |
| 第 3 次商圈 (吸引力 5%以上 15%未満) | | 三川町、鶴岡市 | 三川町、鮭川村 |

ウ 酒田駅の乗車状況（平成 24 年度）

| |
|---------|
| 乗車人数(人) |
| 481,435 |

エ 庄内空港の利用状況（平成 25 年）

| |
|---------|
| 利用者数(人) |
| 349,589 |

オ 高速道路の利用状況（平成 24 年度）

| インターチェンジの名称 | 入口交通量(台) | 出口交通量(台) |
|---------------|----------|----------|
| 酒田みなとインターチェンジ | 341,379 | 291,153 |
| 酒田インターチェンジ | 454,803 | 471,626 |
| 庄内空港インターチェンジ | 64,961 | 91,198 |

カ 酒田港輸移出入貨物量（平成 24 年）

| | 貨物量(千 t) |
|-----|----------|
| 輸移出 | 723 |
| 輸移入 | 2,817 |

⑤ その他

ア 消防本部出動状況（平成 25 年）

| 項目 | 出動先 | | | | 合計 |
|-------|-------|-----|-----|-----|-------|
| | 酒田市 | 遊佐町 | 庄内町 | その他 | |
| 救急(件) | 4,379 | 659 | 906 | 2 | 5,946 |
| 火災(件) | 27 | 3 | 8 | 0 | 38 |
| 救助(件) | 34 | 12 | 16 | 0 | 62 |
| 合計(件) | 4,440 | 674 | 930 | 2 | 6,046 |

イ 廃棄物処理の状況（平成 24 年度）

| 項目 | | 市 町 別 | | | 合 計 |
|-----------------|-------|--------|-------|-------|--------|
| | | 酒 田 市 | 遊 佐 町 | 庄 内 町 | |
| 収集量及び処理量 (t) | 可燃ごみ | 36,749 | 4,102 | 6,179 | 47,030 |
| | 不燃ごみ | 3,888 | 338 | 492 | 4,718 |
| | 計 | 40,637 | 4,440 | 6,671 | 51,748 |
| | 比率(%) | 78.5 | 8.6 | 12.9 | 100.0 |

ウ 斎場の利用状況（平成 24 年度）

（酒田斎場）

| 項目 | 住 所 別 | | | | | 合 計 |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 酒 田 市 | 遊 佐 町 | 庄 内 町 | 三 川 町 | そ の 他 | |
| 年間利用者数(人) | 1,301 | 7 | 1 | 30 | 14 | 1,353 |
| 比率(%) | 96.2 | 0.5 | 0.1 | 2.2 | 1.0 | 100.0 |

（八幡斎場）

| 項目 | 住 所 別 | | | 合 計 |
|-----------|-------|-------|-------|-------|
| | 酒 田 市 | 遊 佐 町 | そ の 他 | |
| 年間利用者数(人) | 151 | 2 | 1 | 154 |
| 比率(%) | 98.1 | 1.3 | 0.6 | 100.0 |

エ 主な施設の利用状況（平成 24 年度）

| 施 設 名 | 利用者数(人) | 相談件数(件) |
|------------------|---------|---------|
| 酒田市消費生活センター | 607 | 1,417 |
| 酒田市児童センター | 49,409 | 339 |
| 酒田市ファミリーサポートセンター | 1,288 | — |
| 酒田市国際交流サロン | 9,498 | — |
| 酒田市男女共同参画推進センター | 1,697 | 26 |
| 酒田市公益活動センター | 32,351 | 406 |

2. 圏域自治体と連携を想定する取組

(1) 生活機能の強化に係る政策分野

① 医療

圏域の住民が安心して地域で暮らせるように、地域医療の充実・強化につながる取組みを推進します。

② 福祉

圏域内で安心して子どもを産み育て、子どもの健やかな育ちを図るため、子育て支援体制の充実に向けた取組みを推進します。

また、高齢者が暮らしやすいまちづくりを進めるため、介護や福祉の充実につながる取組みを進めます。

③ 教育

圏域住民が生涯を通して学べる機会の充実を図るため、生涯学習・社会教育事業の連携拡大に取り組むとともに、地域文化の振興を図ります。

④ 産業

圏域における産業及び経済の活性化を図るため、観光物産振興の充実、地域ブランドの確立、企業振興を図るための取組みを進めます。

⑤ その他

安全・安心な住民生活に密接する相談事業の拡大や圏域住民が行う公益活動、国際交流活動等に対する支援を推進します。

(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

① 交通インフラの整備

圏域市町間の交通網の維持向上のため、市町間を結ぶ道路や橋梁等の長寿命化に向けた取組みを連携して推進するとともに、圏域内外の交通ネットワークの向上につながる取組みを進めます。

② 地域内外の住民との交流

圏域内外の交流を促進し地域活性化を図るため、グリーン・ツーリズム等を連携して推進します。

③ その他

圏域内への若者の定住を促進するため、住民相互の交流機会の拡大につながる婚活事業に連携して取り組みます。

(3) 圏域マネジメントの強化に係る政策分野

① 圏域内市町職員等の交流

圏域内市町職員の合同研修や人事交流を通じて、職員の資質の向上及びネットワークの構築を図ります。

3. 酒田市への通勤通学割合が10%以上である町の名称

酒田市への通勤通学割合が10%以上である町は次のとおりです。

| | 通勤通学割合 | 本市への通勤通学数(人) |
|-----|--------|--------------|
| 遊佐町 | 53.8 % | 3,400 |
| 庄内町 | 29.9 % | 2,980 |
| 三川町 | 17.2 % | 564 |

「平成22年国勢調査」から算出